



2022年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年7月28日

上場会社名 株式会社 小糸製作所
 コード番号 7276 URL <https://www.koito.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役
 四半期報告書提出予定日 2021年8月3日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 加藤 充明
 (氏名) 小長谷 秀治
 TEL 03-3443-7111

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	183,911	69.8	15,534		16,345		10,654	
2021年3月期第1四半期	108,296	45.0	7,405		5,993		4,938	

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 14,286百万円 (%) 2021年3月期第1四半期 314百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	66.28	66.26
2021年3月期第1四半期	30.72	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第1四半期	791,161	578,249	69.1	3,401.29
2021年3月期	782,163	569,438	68.7	3,344.65

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 546,708百万円 2021年3月期 537,605百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		20.00		30.00	50.00
2022年3月期					
2022年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	362,000	24.5	27,000	246.9	28,000	165.1	18,000	180.4	111.99
通期	775,000	9.7	65,000	14.6	67,000	9.6	44,000	17.0	273.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(注)詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期1Q	160,789,436 株	2021年3月期	160,789,436 株
期末自己株式数	2022年3月期1Q	53,634 株	2021年3月期	53,614 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期1Q	160,735,817 株	2021年3月期1Q	160,734,000 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想については、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

2022年3月期通期業績予想における前提為替換算レートは、1ドル=102.4円、1元=15.5円として算出しています。

(参考) 2022年3月期の個別業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	155,000	17.5	10,000	122.1	23,000	33.0	18,500	△ 25.6	115	10
通期	326,000	4.4	22,000	4.1	41,000	7.4	31,500	△ 17.2	195	97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国及び海外の経済情勢は、前期からの新型コロナウイルスの影響や、半導体の需給ひっ迫の影響等もありますが、ワクチン接種進展による経済活動正常化への動きや各国の経済対策等から、米国・中国を中心に景況感の改善が見られるなど、緩やかな回復傾向となりました。

世界自動車生産台数は、前期に新型コロナウイルス感染拡大による生産調整・休止等の減産があったことから、前年同期に比べ大幅に増加いたしました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間における売上高は、自動車照明器関連事業が堅調に推移したことから、前年同期比は日本39.0%増、北米163.9%増、中国24.7%増、アジア111.4%増などにより、69.8%増収の1,839億円となりました。

利益につきましても、営業利益は155億円、経常利益は163億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は106億円と、各利益とも前年同期に比べ大幅な増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

ー1. 資産、負債、純資産に関する分析

当第1四半期末の資産の残高は、現金及び預金の増加、保有有価証券の時価上昇に伴う投資有価証券の増加等により、前期末に比べ89億円増加の7,911億円となりました。

負債の残高は、前期末並みの2,129億円となりました。

純資産の残高は、四半期純利益により利益剰余金が増加したこと等から、前期末に比べ88億円増加の5,782億円となりました。

ー2. キャッシュ・フローに関する分析

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益162億円、減価償却費80億円を主体に334億円となり、法人税等を支払った結果、286億円の資金を確保いたしました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入207億円に対し、定期預金の預入による支出284億円、設備投資70億円等を実施した結果、148億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金等の支払い51億円等を実施した結果、47億円の支出となりました。

以上により、現金及び現金同等物の期末残高は、前期末に比べ92億円増加の1,711億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期通期の業績予想につきましては、半導体需給ひっ迫の継続、変異株による感染再拡大への懸念等により先行き不透明な状況ではありますが、前期に対し世界自動車生産台数は増加が見込まれていることから、前期比増収の予想であります。

なお、2021年4月27日の「2021年3月期 決算短信」にて公表いたしました2022年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想（連結・個別）は以下の通り修正しております。

連結業績予想

(百万円未満切捨て)

2022年3月期 第2四半期累計期間(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	353,000	24,000	25,000	16,000	99 54
今回予想(B)	362,000	27,000	28,000	18,000	111 99
増減額(B-A)	9,000	3,000	3,000	2,000	—
増減率(%)	2.5	12.5	12.0	12.5	—
(ご参考) 前期第2四半期実績	290,695	7,784	10,564	6,420	39 95

2022年3月期 通期(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	766,000	62,000	64,000	42,000	261 30
今回予想(B)	775,000	65,000	67,000	44,000	273 74
増減額(B-A)	9,000	3,000	3,000	2,000	—
増減率(%)	1.2	4.8	4.7	4.8	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	706,376	56,707	61,107	37,612	234 00

(参考) 個別業績予想

2022年3月期 第2四半期累計期間(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	152,000	8,000	20,000	16,000	99 54
今回予想(B)	155,000	10,000	23,000	18,500	115 10
増減額(B-A)	3,000	2,000	3,000	2,500	—
増減率(%)	2.0	25.0	15.0	15.6	—
(ご参考) 前期第2四半期実績	131,953	4,503	17,292	24,863	154 69

2022年3月期 通期(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	323,000	20,000	38,000	29,000	180 42
今回予想(B)	326,000	22,000	41,000	31,500	195 97
増減額(B-A)	3,000	2,000	3,000	2,500	—
増減率(%)	0.9	10.0	7.9	8.6	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	312,201	21,138	38,185	38,048	236 72

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	303,887	320,168
受取手形及び売掛金	115,950	—
受取手形、売掛金及び契約資産	—	99,106
電子記録債権	12,957	13,324
棚卸資産	73,751	75,012
その他	32,239	36,186
貸倒引当金	△370	△373
流動資産合計	538,416	543,424
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	53,493	53,184
機械装置及び運搬具（純額）	69,993	70,772
工具、器具及び備品（純額）	14,391	14,174
土地	15,561	15,654
建設仮勘定	17,457	17,783
その他	718	711
有形固定資産合計	171,615	172,280
無形固定資産	3,125	3,029
投資その他の資産		
投資有価証券	56,570	59,269
破産更生債権等	18	18
繰延税金資産	7,755	8,522
退職給付に係る資産	2,556	2,567
その他	2,244	2,187
貸倒引当金	△139	△139
投資その他の資産合計	69,005	72,426
固定資産合計	243,747	247,736
資産合計	782,163	791,161

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	95,989	89,451
電子記録債務	7,867	6,470
短期借入金	20,715	21,755
未払費用	23,366	26,353
未払法人税等	5,267	3,464
賞与引当金	5,420	8,998
製品保証引当金	2,622	2,671
その他	10,679	10,880
流動負債合計	171,928	170,046
固定負債		
長期借入金	230	353
繰延税金負債	7,938	10,091
役員退職慰労引当金	275	271
製品保証引当金	5,641	5,744
環境対策引当金	17	17
退職給付に係る負債	24,701	24,481
その他	1,991	1,905
固定負債合計	40,796	42,865
負債合計	212,724	212,911
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,270	14,270
資本剰余金	13,380	13,380
利益剰余金	480,214	486,130
自己株式	△52	△52
株主資本合計	507,813	513,729
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,690	25,539
為替換算調整勘定	4,291	5,743
退職給付に係る調整累計額	1,810	1,697
その他の包括利益累計額合計	29,792	32,979
新株予約権	222	222
非支配株主持分	31,610	31,318
純資産合計	569,438	578,249
負債純資産合計	782,163	791,161

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上高	108,296	183,911
売上原価	106,565	158,011
売上総利益	1,731	25,899
販売費及び一般管理費	9,136	10,364
営業利益又は営業損失(△)	△7,405	15,534
営業外収益		
受取利息	306	301
受取配当金	498	532
その他	1,104	413
営業外収益合計	1,909	1,248
営業外費用		
支払利息	168	154
持分法による投資損失	146	160
為替差損	121	66
その他	61	55
営業外費用合計	497	437
経常利益又は経常損失(△)	△5,993	16,345
特別利益		
固定資産売却益	2	23
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	2	23
特別損失		
固定資産除売却損	191	93
投資有価証券評価損	—	2
特別損失合計	191	96
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△6,182	16,272
法人税等	△1,285	4,764
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△4,896	11,507
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,938	10,654
非支配株主に帰属する四半期純利益	41	853

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,874	1,856
為替換算調整勘定	2,583	1,037
退職給付に係る調整額	144	△113
持分法適用会社に対する持分相当額	△20	△1
その他の包括利益合計	4,582	2,778
四半期包括利益 (内訳)	△314	14,286
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,330	13,841
非支配株主に係る四半期包括利益	1,015	444

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△6,182	16,272
減価償却費	8,548	8,060
持分法による投資損益(△は益)	146	160
貸倒引当金の増減額(△は減少)	7	0
退職給付に係る資産・負債の増減額(△は減少)	97	△341
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,391	3,584
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△31	151
受取利息及び受取配当金	△805	△834
支払利息	168	154
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	△0	-
有価証券及び投資有価証券評価損益(△は益)	-	2
有形固定資産除売却損益(△は益)	188	70
売上債権の増減額(△は増加)	35,944	16,869
棚卸資産の増減額(△は増加)	△8,461	△444
その他の流動資産の増減額(△は増加)	2,728	△3,241
仕入債務の増減額(△は減少)	△20,947	△8,395
未払費用の増減額(△は減少)	368	2,824
その他	△597	△1,480
小計	14,563	33,413
利息及び配当金の受取額	805	834
利息の支払額	△168	△154
損害賠償金の支払額	△91	-
法人税等の支払額	△4,584	△5,484
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,525	28,609
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△22,580	△28,462
定期預金の払戻による収入	44,961	20,734
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△171	△168
有価証券及び投資有価証券の売却による収入	418	-
有形固定資産の取得による支出	△8,216	△7,025
有形固定資産の売却・除却による収支(△は支出)	163	108
貸付けによる支出	△3	△3
貸付金の回収による収入	1	2
その他	139	△42
投資活動によるキャッシュ・フロー	14,713	△14,854
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,164	435
長期借入れによる収入	-	129
長期借入金の返済による支出	△8,838	△134
自己株式の取得による支出	△0	△0
親会社による配当金の支払額	△2,970	△4,494
非支配株主への配当金の支払額	△1,020	△665
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,665	△4,729
現金及び現金同等物に係る換算差額	78	232
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	14,651	9,257
現金及び現金同等物の期首残高	104,202	161,855
現金及び現金同等物の四半期末残高	118,854	171,112

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

これにより、子会社の一部取引について、一定の期間にわたり充足される履行義務については一定の期間にわたり収益を認識することとしております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取り扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。なお、収益認識会計基準等の適用による四半期連結財務諸表に与える影響額は軽微であります。

「受取手形及び売掛金」は、当第1四半期連結会計期間より「受取手形、売掛金及び契約資産」に含めて表示することといたしました。なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用しております。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	中国	アジア	欧州	その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注)3
売上高									
外部顧客への売上高	57,404	16,443	20,680	11,102	2,617	48	108,296	—	108,296
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,225	170	1,268	1,472	1	—	8,138	(8,138)	—
計	62,630	16,614	21,949	12,574	2,619	48	116,435	(8,138)	108,296
セグメント利益又は損失 (△)	△1,158	△4,791	1,335	△800	△1,352	△248	△7,016	(388)	△7,405

(注) 1. セグメント利益又は損失(営業利益又は営業損失)の調整額△388百万円には、セグメント間取引消去852百万円及び配賦不能営業費用△1,241百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. 日本、中国以外の各セグメントに属する国又は地域の内訳は次の通りであります。

- (1)北米 …米国、メキシコ
- (2)アジア…タイ、インドネシア、台湾、インド、マレーシア
- (3)欧州 …英国、チェコ
- (4)その他…ブラジル

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	中国	アジア	欧州	その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注)3
売上高									
外部顧客への売上高	79,786	43,386	25,785	23,474	9,413	2,064	183,911	—	183,911
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,153	3	1,131	1,230	94	—	9,612	(9,612)	—
計	86,939	43,389	26,917	24,704	9,508	2,064	193,523	(9,612)	183,911
セグメント利益又は損失 (△)	10,066	750	3,293	2,119	△825	△43	15,359	174	15,534

(注) 1. セグメント利益又は損失(営業利益又は営業損失)の調整額174百万円には、セグメント間取引消去1,572百万円及び配賦不能営業費用△1,397百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. 日本、中国以外の各セグメントに属する国又は地域の内訳は次の通りであります。

- (1)北米 …米国、メキシコ
- (2)アジア…タイ、インドネシア、台湾、インド、マレーシア
- (3)欧州 …英国、チェコ
- (4)その他…ブラジル

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。